

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生		課(室)名	コミュニティ推進課
	施策	地域コミュニティの自立・活性化		電話番号	087-839-2277
	基本事業	コミュニティ活動の支援		事業実施主体	市
	事務事業	ゆめづくり推進事業		事業期間	平成 28年度～平成 28年度

【事業全体概要】

事業の概要	地域コミュニティ協議会として、地域の課題に対応する契機を作るとともに、取組の過程において、地域コミュニティのさらなる活性化と基盤の強化に資するため、地域の自主性・主体性を生かし、地域課題の解決等につながる事業に対して補助金を交付する。 補助金額：年額100万円を上限				
29年度概要	ゆめづくり推進事業を見直し、発展的に継承した課題解決応援加算として、地域まちづくり交付金に統合				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	3-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	市内全域の44コミュニティ協議会
意図（どのような状態にしたいか）	地域課題の解決若しくは改善につながるだけでなく、コミュニティ協議会が自主的かつ主体的に企画提案・実施することでコミュニティ組織の更なる活性化・基盤強化を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
ゆめづくり推進事業提案地域コミュニティ協議会数	地区			22		

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	地域コミュニティ協議会への補助金交付件数	件	目標値			44		
			実績値			22		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 半数の地域コミュニティ協議会から提案があったが、目標は達成できなかった。 (目標達成度)							(達成度) 50.0% 17点
								(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	31,713	28,740	28,379	
（事業費）	[円]	24,332	21,063	20,528	
（職員人件費）	[円]	7,381	7,677	7,851	

【評価】

評価ランク（A～D）	D	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	統合
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 事業の継続性や事業実施の目的化など、種々の課題が現れたことから、地域の意見を聞く中で、より効果的な制度とするため、見直しを行った。地域まちづくり交付金に統合し、課題解決応援加算として、制度の発展的な継承を図った。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） ゆめづくり推進事業は廃止する。			